

3 ベンチ

■基本的な考え方■

高齢者、身体障害者等歩行者の誰もが歩行中に休憩・交流等ができる施設を充実させ、親しみやすい空間を確保する。

整備基準

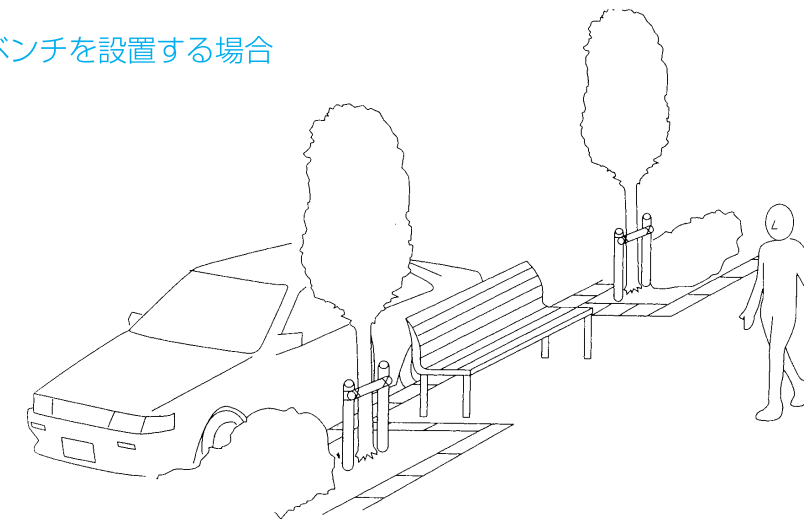
3 ベンチ

必要に応じて、歩行中に休憩するためのベンチを設けること。

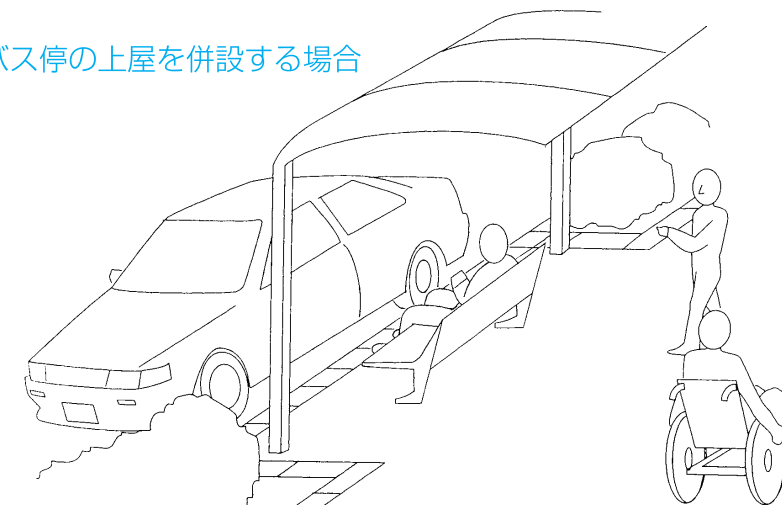
整備基準の解説

項 目	解 説
ベンチ	○高齢者や身体障害者等が円滑に利用できるように、腰掛け板の高さは40cm程度とし、必要に応じて、手すり兼用のひじ掛けを設けたものとする。

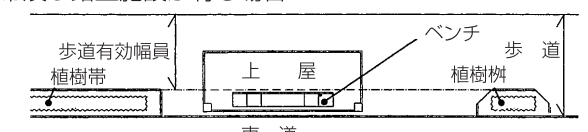
ベンチを設置する場合



バス停の上屋を併設する場合



①植樹帯及び路上施設が有る場合



②道路の法敷に設置する場合

